

家畜衛生だより

令和6年5月発行
中央家畜畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
TEL:023-686-4410 FAX:023-686-5715

家畜の暑熱対策について(家きん編)



産卵率低下
増体量低下
熱中症による
死亡リスクの上昇

気象庁による向こう3か月間の天候予報では、平均気温は平年より高い予報となっています。早めに対策を行い暑さから家きんを守りましょう。

出荷前の肉用鶏は特に注意しましょう！！

暑熱によるストレスの影響が大きいいため、舎内の温度や換気、冷水の給与等、管理に細心の注意を払い、事故を防ぎましょう！！



～畜舎環境～

✿ 遮光、断熱

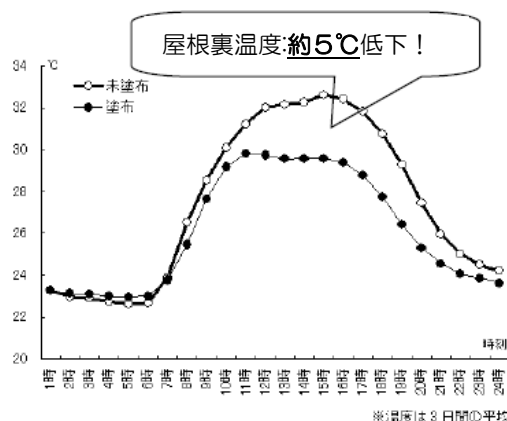
- ・つる性植物によるグリーンカーテン、寒冷紗、ひさし等の利用
- ・屋根、飼料タンク等への断熱塗料やドロマイト石灰等の塗布

グリーンカーテンの例 (庄内家畜保健衛生所)



畜舎屋根へのドロマイト石灰塗布による屋根裏温度の推移

(県農業総合研究センター養豚研究所 研究報告より)



♣ 換気、送風

・換気扇、送風ダクトで鶏舎内を強制的に換気し、体感温度と湿度を下げる



♣ 冷却

・屋根や家きん舎周囲への散水
・家きん内での細霧発生装置の利用、気化熱と送風で温度を下げる

湿度が高くなりすぎないように風通しを良くする！！

～飼養管理～

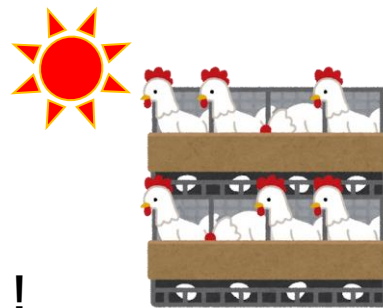
◆ 密飼いを避ける

◆ 飼料給与等の工夫

ー冷たい水が十分に飲めるように！

ピッカーのこまめな点検だけでなく水トイにも水を通すなどしていつでも冷水を充分飲めるようにする

ー涼しい時間帯に飼料給与(昼間絶食、夜間給餌)



〈熱中症の症状〉

○元気消失 ○開口呼吸、呼吸速迫 ○卵質低下
○産卵率低下 ○死亡

暑熱の影響は秋以降の生産性低下にもつながります。
早めに対策を行い、家きんの熱中症を防ぎましょう！！